

## 第373回:米中首脳会談

国連や世界各国からの勧告、非難を無視して、核開発と弾道ミサイルの発射実験を繰り返す北朝鮮。

これに対して、ホワイトハウスは4月5日、トランプ大統領が安倍首相と電話会談し、「米国として引き続き抑止力を強化し、あらゆる軍事的能力を使って自国と同盟国を守ると伝えた」と発表した。トランプ氏が電話会談で、北朝鮮がもたらす深刻な脅威に直面する同盟国の日本や韓国を支えると強調したことは、日本にとって極めて心強いメッセージである。

最近の安倍さんは、天下国家とは関係のないつまらぬ学校問題で苦労されており、まことに気の毒であるが、日本にとって喫緊の課題である外交・安全保障に関し、トランプ政権発足直後に実行したトップ外交は大成功であった。特に日米首脳会談に先立ち来日したマティス国防長官に、「在日米軍基地に対する日本の突出した経費負担は“世界の手本”」と言わせた点が殊勲甲であった。

その効果は早速あらわれ、フロリダで日米首脳がゴルフに興じた正にその日、「北朝鮮ミサイル発射」のニュースが飛び込んできたが、安倍首相は直ちに現地で記者会見を開き、しかもトランプ大統領が会見に同席し、「同盟国である日本を100%支持する」と絶妙の連携を見せたのがよかった。

そのトランプ大統領、3月17日にドイツのメルケル首相を迎え、ホワイトハウスで首脳会談を開いたが、日米会談とは打って変わり、その雰囲気は衝撃的な「冷え冷え」であった。

トランプ氏はホワイトハウスで報道陣を大統領執務室に招き入れ、一分間の撮影時間を設けたそのとき、記者が両氏に「Can we get a handshake?」と尋ねかけ、メルケル首相がトランプ大統領に向かって「Do you want to have a handshake?」と握手を誘ったのに、大統領は身じろぎもせず、彼女と目を合わさなかった。

がっかりしたメルケル首相は、記者団を振り返り、バツの悪そうな微笑みを返すのがやっと、テレビからも重苦しい雰囲気は伝わってきた。安倍さんとは和気藹藹のトランプ氏も、メルケル女史の前では正反対の「和気ないない」、米独関係、そして米・ユーロ関係は相当ギクシャクしているようだ。

トランプがドイツに抱いている不満は、NATO におけるドイツの資金負担があまりに低すぎるという問題と、米独貿易における大幅な赤字問題に尽きるようだ。ドイツがこれまで欧州経済の牽引車として大きな貢献を果たしてきたことは間違いないが、プーチン露大統領による昨今の覇権主義、拡張主義が欧州の地政学リスクとなりつつあり、米国はドイツに対し欧州安保の橋頭保としての役割を期待しているのである。

ホロコースト問題で深い傷を抱えるドイツは、これまで極力軍事的な突出を避けてきたが、結局2024年までに「国防費の対 GDP 比2%」をアメリカに約束する羽目になった。いろいろ問題の多いトランプ氏だが、言うこと極めて易い人物だ。米独の大幅貿易赤字を改善することによって国内の雇用を拡大しようと考えており、同時に米派遣軍へのタダ乗りは許さんよ、というわけだ。

そんなわけで、GDP 世界首位の米国との関係が、第3位の日本と、第4位のドイツでは明暗が分かれるなか、第2位の中国習近平主席がいよいよアメリカに乗り込み、日本時間の7日に米中首脳会談がフロリダ

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

のトランプ氏の別邸 Mar-a-Lago で始まる。マール・ア・ラーゴは1月に安倍さんが招かれた場所だが、今回ゴルフはやらない。中国ではゴルフ場が政官民癒着の温床となり、よからぬ秘密会談がゴルフ場で行われることも多い。そんなわけで、習さんはゴルフ嫌いのようなのだ。

習主席は公式訪問中のフィンランドから米国入りするようだ。現地首脳会談の席次は以下のとおり。

楊潔篪	汪洋	通訳	習近平	王滬寧	栗戰書	王毅
国務委員	副首相		主席	政治局委員	政治局委員	外相

王滬寧、汪洋、栗戰書は3人とも政治局委員であり、筆画順に王汪栗と対外公表されている。しかし、この席次配置が明らかなように、習主席が最も信頼する外交ブレーンは政治学者の王滬寧。通訳を間に挟んでいる汪洋よりは、直に耳打ちできる隣に座っていることから明らかだ。栗戰書は習主席の側近として海外訪問の保安・健康・スケジュール管理等の責任者だが、外交問題に口を挟むような専門家ではない。

職業外交官として副首相格の楊潔篪と、外相の王毅が彼らの左右に席を占め、更に両隣は随行のその他の閣僚たちだ。因みに中国には李克強首相を支える副首相が4人いるが、汪洋氏は李氏率いる共青団派の代表的人物で、今秋の党大会で最高指導部入り有力視されている要人だ。

「核心」入りを果たした習主席が、政治も経済も重要ポストを独占し、李首相の存在感は薄れる一方であり、党大会で首相を辞任して、閑職の全人代委員長に横滑りというウワサも飛んでおり、その真偽のほどはわからないが、汪洋副首相は以前から首相の有力候補と云われてきた有能な人物である。

さて今回の米中会談だが、トランプ氏が「われわれはこれ以上、巨額の貿易赤字と雇用喪失は容認できず、中国との会談は非常に厳しいものになる」とツイートしたように、米中間に横たわる問題は、貿易赤字、輸入関税、人民元、人権、北朝鮮、サイバー等々難問山積だ。

こんなときには交渉テーマを絞りたいところだが、北朝鮮が彼らの努力を吹っ飛ばした。ティラーソン国務長官は「これ以上言うことはない」、トランプ大統領も「武力行使の選択肢を排除しない」、と意味深な発言をしており、オバマ前大統領が掲げた「戦略的忍耐」の北朝鮮政策は明らかに変わった。日本と韓国は呑気に構えているが、北朝鮮有事の可能性は極めて高いと憂慮している。北朝鮮問題をソフトランディングさせるためには、これまで北朝鮮に対し遠慮を重ねてきた中国が腹を括るしかない。アジア諸国にとって米中首脳会談の最重要課題は半島問題、貿易や人民元の重要度はその次だ。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成29年4月6日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本<sup>の</sup>常識は中国<sup>の</sup>非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金) に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

